



平成30年度 地球環境基金 助成金交付要望の募集について

(環境省記者クラブ、全国地方新聞協会同時配布)

平成29年10月13日(金)

独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

部長:長澤 満郎

地球環境基金課長: 小林 大

担当: 池田、増淵

連絡先 044-520-9505 FAX:044-520-2192

環境分野の政策実施機関である独立行政法人環境再生保全機構(神奈川県川崎市、理事長 福井光彦)地球環境基金では、日本国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

平成30年度の助成金募集を開始いたしますので、お知らせいたします。併せて、今年度も「地球環境基金企業協働プロジェクト」として「LOVE BLUE 助成」を実施いたしますので、お知らせいたします。

平成30年度地球環境基金募集の概要

8種類(①ひろげる助成、②はじめる助成、③つづける助成、④復興支援助成、⑤プラットフォーム助成、⑥フロントランナー助成、⑦特別助成、⑧LOVE BLUE 助成)の助成メニューで募集します。

それぞれの助成メニューの詳細は次頁をご参照ください。

- | | |
|---------------|---|
| 1. 助成対象団体 | : NPO 法人、(一般/公益)財団法人・社団法人、任意団体 |
| 2. 助成対象地域 | : 日本全国、開発途上地域 |
| 3. 助成金募集案内の公開 | : 平成29年10月13日(金)16:00 |
| 4. 応募期間 | : 平成29年11月13日(月)～平成29年12月11日(月) |
| 5. 助成期間 | : 平成30年4月1日(日)～平成31年3月31日(日) |
| 6. 対象となる活動分野 | : 幅広い分野の環境保全活動を対象としています。 |
| | 自然保護・保全・復元、森林保全・緑化、砂漠化防止、環境保全型農業等、地球温暖化防止、循環型社会形成、大気・水・土壌環境保全、総合環境教育、総合環境保全活動 |
| 7. 助成メニュー | : 8種類(次頁参照) |
| 8. 年間助成金額 | : 50万円～1,200万円(助成メニューにより異なります) |
| 9. 平成29年度採択実績 | : 225団体、1件あたり平均約288万円(総額約6億5千万円)の助成 |

助成金要望書類: 地球環境基金 HP からダウンロードしてください。

<http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/application/>

平成30年度助成メニューのご紹介

助成メニュー

助成メニューの特徴

助成年数

助成金額

(1年間あたり)

対象案件

イ案件

ロ案件

ハ案件

国内の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動

海外の民間団体による開発途上地域での環境保全のための活動

国内の民間団体による国内での環境保全のための活動

ひろげる助成

課題解決能力に磨きをかけ、より効果的な活動の展開を実現し、団体組織のステップアップを目指すための支援制度

最大3年間

200万円～800万円（イ案件）

200万円～600万円（ロ・ハ案件）

イ □ ハ

はじめる助成

地域活動の種を育て、地域に根付いた活動を中心に、地域からのボトムアップでの充実を目指す支援制度

原則1年間

50万円～300万円

イ □ ハ

つづける助成

地域にねざすことなどを目指して始めた活動が、継続し、持続的な活動へと定着することを支援する制度

最大3年間

50万円～300万円

イ □ ハ

復興支援助成

東日本大震災及び熊本地震の被災地域における環境保全を通じて、これら地域の復興に貢献しようとする活動への支援制度

最大3年間

100万円～500万円

ハ

プラットフォーム助成

日本の環境NGO・NPOが他のNGO・NPOなどと横断的に協働・連携し、特定の環境課題解決のために大きな役割を果たすことを目指す支援制度

最大3年間

200万円～800万円

イ

ハ

フロントランナー助成

日本の環境NGO・NPOが中心となり、市民社会に新たなモデルや制度を生み出すための支援制度

原則3年間

600万円～1200万円

イ

ハ

特別助成

東京2020大会の開催に向け、環境面でのレガシー、市民参加による環境保全のムーブメントの創出を目指す支援制度

最大3年間

200万円～600万円

ハ

【企業協働プロジェクト】 LOVE BLUE 助成

*詳細は次ページ [参考] をご参照ください

一般社団法人日本釣用品工業会からの寄付による助成で、清掃活動など、水辺の環境保全活動に対する活動

最大3年間

継続分を含む寄附総額の範囲内

(平成30年度は1,350万円)

ハ

平成30年度助成金説明会のご案内

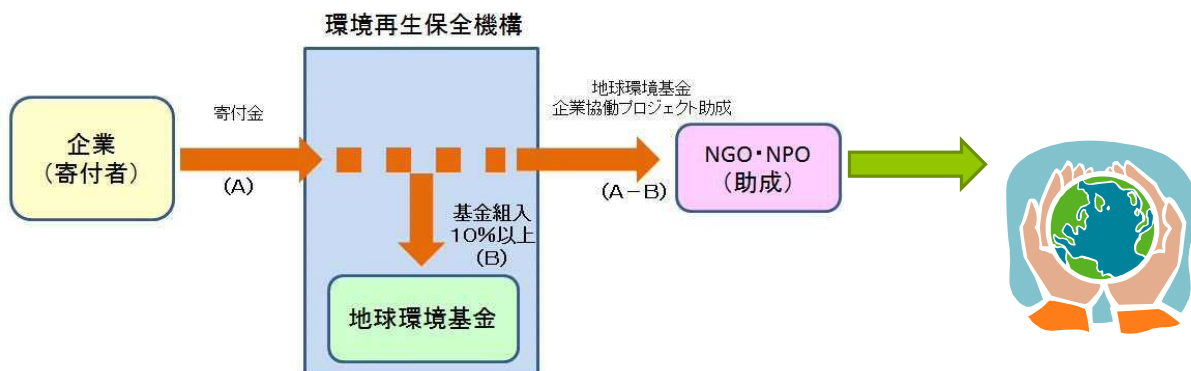
北海道	旭川市市民活動交流センター CoCoDe 会議・研修室(旭川市宮前1条3丁目3-30)	11/1(水) 18:30~20:30
東北	山形市男女共同参画センター(ファーラ)5階 第2研修室と視聴覚室 山形県山形市城西町二丁目2番22号(023-645-8077)	11/7(火) 18:00~20:00
関東(地方)	栃木県立宇都宮産業展示館 マロニエプラザ 大会議室(2F)	11/4(土) 10:30~12:00
関東(都内)	東京ウィメンズプラザ視聴覚室	11/1(水) 14:00~16:30
中部	愛知県産業労働センター ウィンクあいち (愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38)	10/14(土) 17:00~19:30
近畿	キャンパスプラザ京都 4階第4会議室	10/31(火) 18:45~20:45
中国	広島県民文化センター (広島市中区大手町1丁目5-3)6階会議室	11/11(土) 13:30~16:00
四国	高松第一生命ビル新館3F 四国EPO内 (香川県高松市寿町2-1-1高松第一生命ビル新館3F)	11/2(木) 18:00~20:00
九州	宮崎県宮崎グリーンズフィア壱番館(KITEN)3F (宮崎県宮崎市錦町1-10)	11/8(水) 18:30~20:30

[参考]

企業協働プロジェクトの仕組み

<地球環境基金企業協働プロジェクトの条件等>

- ・平成30年度の寄付金額は1,350万円。
- ・寄付金のうち、事務費相当分として寄付額の10%以上を「地球環境基金」に繰入れる。
- ・助成先の募集、審査、助成金の支払い等は、地球環境基金助成金の枠組みで実施する。
- ・地球環境基金企業協働プロジェクトの期間は、1年間若しくは3年間(継続助成がある場合)



LOVE BLUE 助成

「LOVE BLUE 助成」は、一般社団法人日本釣用品工業会より地球環境基金に寄付された資金をもとに、清掃活動など、水辺の環境保全活動を支援するための助成金です。

LOVE BLUE とは、一般社団法人日本釣用品工業会が公益財団法人日本釣振興会と共同で取り組む環境・

美化事業です。この事業は、釣り用品メーカー等が国内で販売する釣り関連製品に『環境・美化マーク』を表示し、その売上げの一部が一般社団法人日本釣用品工業会へ拠出され、事業原資となっています。